東京行政書士政治連盟立川支部細則

(名 称)

第 1 条 本支部は、東京行政書士政治連盟立川支部（以下「支部」という。）と称する。

(目 的)

第 2 条 支部は、会員相互の緊密な協力により、行政書士制度の確立と円滑な行政に寄与するための政治活動を図ると共に、東京行政書士政治連盟（以下「東政連」という。）と連絡調整を図ることを目的とする。

(組 織)

第 3 条 支部は、東京都行政書士会会則施行規則第 24 条第 1 項別紙に基づく区域内に事務所を有する会員をもって組織する。

(事務所)

第 4 条 当支部の事務所は、支部長の定める事務所に置く。

(支部の事業)

第 5 条 支部は、次の事業を行うものとする。

- 一 行政書士業務の発展充実に図るための政治活動
- 二 地方議員、首長の候補者の推薦
- 三 推薦候補者の選挙応援活動
- 四 東政連との連絡調整
- 五 その他支部において必要と認められた事項

(役 員)

第 6 条 支部に次の役員を置く。

- (1) 支部長 1 名
- (2) 副支部長 5 名以内（会計担当含む。）
- (3) 幹事長 1 名
- (4) 副幹事長 2 名以内
- (5) 幹 事 10 名以内

(役員を選任及び報告)

第 7 条 支部の役員は、支部大会で選任する。

- 2 支部役員を選任の結果については、支部長が東政連会長に報告する。

(役員職務)

- 第 8 条 支部長は、支部を代表し、支部の業務を統括する。
- 2 副支部長は、支部長を補佐し、支部長に事故あるときは、その職務を代行する。
 - 3 幹事は、支部役員として、支部の業務の執行にあたる。
 - 4 幹事長は、幹事を代表し、支部の業務の執行調整にあたる。
 - 5 副幹事長は、幹事長を補佐し、幹事の中から互選により選出する。
 - 6 会計監査は、支部の会計を監査する。

(役員任期)

- 第 9 条 支部役員任期は、東政連役員任期と合わせ、就任後第 2 回目の定時大会の終結のときまでとする。但し、再任を妨げない。
- 2 役員任期満了又は辞任した場合においては、その後任者が就任するまではその職務を行うものとする。
 - 3 補欠又は増員により選任された役員任期は、前任役員任期の残任期間とする。

(役員会)

- 第 10 条 役員会は、必要に応じ、支部長がこれを招集する。

(代議員の数及び選任)

- 第 11 条 代議員は、毎年 4 月 1 日現在の会員数を基準とし、東政連規約施行規則第 6 条第 1 項及び第 2 項を準用し、支部大会において選任する。
- 2 支部長は、前項の選任結果を 4 月 25 日までに東政連会長に報告しなければならない。

(代議員の義務)

- 第 12 条 代議員は、東政連大会に出席し、その議決権を行使する。

(代議員任期)

- 第 13 条 代議員任期は 1 年とする。

(大会)

- 第 14 条 支部の大会は、定時大会及び臨時大会の 2 種類とする。
- 2 定時大会は、毎年 4 月 1 日から 4 月 25 日までに開催し、臨時大会は、必要に応じて開くものとする。
 - 3 支部大会は、支部長が招集する。
 - 4 支部大会開催の日の 10 日前までに文書をもって通知しなければならない。
 - 5 前項の通知には、会議の日時、場所及び会議の目的を記載しなければならない。
 - 6 支部長は、会員総数の 3 分の 1 以上の会員から会議の目的である事項及び招集の理由を記載した書面の提出による大会の招集の請求があったときは、請求のあった日から 1 ヶ月以内に臨時大会を招集しなければならない。
 - 7 支部長は、定時大会に当該年度の活動報告、決算及び次年度の活動計画、予算案を作

成して提出しなければならない。

(大会の議決事項)

第 15 条 次に掲げる事項は、大会の議決を得なければならない。

- 一 支部の活動報告及び活動計画に関すること
- 二 支部の決算及び予算に関すること
- 三 支部役員の選任及び解任に関すること
- 四 支部細則に関すること
- 五 その他大会に付議すべきこと

(定足数)

第 16 条 支部大会の定足数は、東京都行政書士会立川支部総会の定足数と同じとする。

(議 長)

第 17 条 支部大会の議長は、支部大会で選任する。
2 支部役員会の議長は、支部長がこれにあたる。

(議 決)

第 18 条 支部大会及び支部役員会の議決は、東京都行政書士会立川支部総会及び役員会の議決数と同様、現に出席する構成員の過半数で決する。可否同数のときは議長がこれを決する。

(議事録)

第 19 条 支部大会の議事の経過及びその結果を議事録に記載し、議長及び出席会員 2 名が署名捺印し、支部に保存すると共にその議事録の写しを付した書面により東政連会長に報告する。

(本会役員の出席)

第 20 条 支部大会には、必要に応じて東政連役員が出席し、意見を述べることができる。
但し、議決権は有しない。

(会計年度)

第 21 条 支部の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。

(経 費)

第 22 条 支部の経費は東政連の交付金、寄付金及び雑収入をもってあてる。

(支部会費)

第 23 条 支部会費は、徴収しないものとする。

(旅費支給)

第 24 条 支部の事業遂行上必要により役員又は会員が出張する場合の費用は、次のとおり定めるものとする。

- 2 出張とは、各種会合への参加、会務の執行その他のための出向で、支部長の出張命令に基づくものをいう。
- 3 前項の出張であっても、本支部以外から旅費又はこれに準ずるものが支給されるときは、適用を除外する。
- 4 5時間以内の出張の場合の日当は一回3,000円を支給する。但し、出張が概ね5時間を越えるときは、2,000円を加算して支給する。なお、この場合に食事を必要とするときは、実費支給する。
- 5 5時間を超える出張の場合の日当は一回5,000円を支給する。但し、食事を必要とするときは、実費支給する。
- 6 本条に定めのない事項については、役員会において、その都度決定する。

(資産の管理)

第 25 条 支部の財産は支部長が管理する。

(顧問及び相談役)

第 26 条 支部に顧問及び相談役を置くことができる。

- 2 前項の顧問及び相談役の任期は第9条の支部役員の任期に準ずる。

附 則

(施行期日)

- 1 この細則は、平成15年4月12日から施行する。

(経過措置)

附 則 この改正細則は平成20年4月19日から施行する。